

科目	地域・在宅看護論Ⅱ（保健指導実習）				
時間数	1 単位 40 時間	授業方法	実習	授業時期	3年
実習場所	新居浜市保健センター 西条保健所				
ねらい	暮らしの場での健康の保持増進、疾病予防にかかわる看護を学ぶ。				
目標	地域住民に対する健康の保持増進、疾病予防活動の取り組みを理解することができる。				
授業計画					
内容	<p>保健所実習 保健所の組織と成り立ち、保健所の機能と役割、保健所保健師の役割と責任について理解する。</p> <p>保健センター実習 1)保健センターの組織と成り立ち、保健センターの機能と役割、市・保健センター保健師の役割と責任について理解する。 2)地域の健康課題に対応するために行われている保健医療福祉の連携や協働活動、住民とともに行うヘルスプロモーション活動の実際を理解し、地域で働く看護職としての役割について、考察を深める。</p>				
評価方法	在宅看護論実習評価表、適性・態度評価表を総合して評価する				

科目	地域・在宅看護論Ⅲ（訪問看護実習）				
時間数	1 単位 40 時間	授業方法	実習	授業時期	3年
実習場所	訪問看護ステーションせいきょう 若水訪問看護ステーション 十全訪問看護リハステーションずっと				
ねらい	地域で療養生活をしている対象と家族について、看護の必要度についてのアセスメントと、在宅看護への介入から看取りまで、訪問看護の実際を学ぶ。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問看護の特性が理解できる。 2. 訪問看護における日常生活援助が理解できる。 3. 訪問看護における医療処置が理解できる。 4. 在宅看護の特性を踏まえて看護過程を展開することができる。 				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅における看護活動の場や活動内容、それらを支える法律や制度について 2. 訪問看護の意義・役割について 3. 訪問看護利用者とその家族のアセスメントや援助方法について 4. 生活の場において、学生の立場で可能な看護を実施し、評価する 5. 各関係職種・機関との連携・協働について具体的な事例と関連させて説明する 6. 地域で療養する人々の多様な価値観、健康観、人生観を尊重した対応の必要性を理解し、訪問看護師と共に、対応できる。 				
評価方法	在宅看護論実習評価表、適性・態度評価表を総合して評価する				